

〈 セミナーのご案内 〉

● 配布先を限定しておりますので、関係各位へのご回覧につき、ご高配をお願いいたします。

回					
覧					

高等教育活性化シリーズ 278 (通算 608 回)

2014 年 12 月 9 日 (火)

寮ライフが拓く社会・市民教養——

地域・企業協働の学生寮整備・運営方策

高等教育活性化シリーズ 283 (通算 613 回)

2014 年 12 月 18 日 (木)

学内留学の魅力とシナリオ——

“グローバル人材”育成の場としての国際学生寮

寮ライフが拓く社会・市民教養——

地域・企業協働の学生寮整備・運営方策

～異文化・異世代の共住・共生の新コミュニティ創拓～

- ※ 共同生活を通じた人間形成の場／“寮”ではなく“塾”～創設 60 年の今／自己発見と社会教養
- ※ 市と学生・大学と U R 団地の協働／事業の仕組みと支援施策／新コミュニティ創りへの挑戦
- ※ [共立メンテナンス] 整備・運営への支援と事例／整備の種類と概算費用／寮運営の実務
- ※ [毎日コムネット] 整備・運営事業のスキームと事例／P F I 事業による寮整備運営の実際

● 講師陣 ●

- | | | |
|---------|---|---|
| 佐藤 一義 氏 | ／ | (公財)和敬塾 専務理事 |
| 森田貴美香 氏 | ／ | 春日部市 総合政策部 政策課 政策推進担当 主査
かすかべ未来研究所 研究員 |
| 遠藤祐太郎 氏 | ／ | 春日部市 総合政策部 政策課 政策推進担当 主事
かすかべ未来研究所 研究員 |
| 学 生 氏 | ／ | 日本工業大学/埼玉県立大学/共栄大学 <予定> |
| 金丸 圭介 氏 | ／ | (株)共立メンテナンス 寮事業統括本部 事業企画部長 |
| 木村 満博 氏 | ／ | (株)毎日コムネット 不動産ソリューション事業部 PFI 事業部担当課長 |

2014 年 12 月 9 日 (火) 剛堂会館 (明治薬科大学) 会議室 (東京・麹町)

学内留学の魅力とシナリオ——

“グローバル人材”育成の場としての国際学生寮

～多文化共生から生まれる国際市民/ユニット型共住のメリット～

- ※ 留学生受入 30 万人計画の実現へ/外国人留学生への多様な住環境整備の支援施策と実際
- ※ [麗澤大] 「グローバル・ドミトリー」のコンセプトと運営/1 ユニット 6 人制のメリット
- ※ [ICU] 教養空間としてのキャンパス内レジデンス/多様性の中で共生・異文化交流
- ※ [芝浦工大] 世界への窓～共に学び・暮らし・分かり合う/スーパーグローバル化の加速
- ※ [国際教養大] 学内居住率 90%の多文化共生キャンパス/R A リーダーシップ育成プログラム

● 講師陣 ●

- | | | |
|---------|---|-------------------------------------|
| 坂本 秀敬 氏 | ／ | 文部科学省 高等教育局 学生・留学生課留学生交流室外国人学生指導専門官 |
| 井出 元 氏 | ／ | 麗澤大学 学長補佐・外国語学部 教授 |
| 松山 龍彦 氏 | ／ | 国際基督教大学 学生サービス部 ハウジングオフィス |
| 丁 龍鎮 氏 | ／ | 芝浦工業大学 国際部長 |
| 小林 和世 氏 | ／ | 国際教養大学 参事・学生課長 |

2014 年 12 月 18 日 (木)

日本教育会館 会議室 (東京・神保町)



[参加要領]

日時： ■高等教育活性化シリーズ 278 地域・企業協働の学生寮整備・運営方策

2014年 12月 9日 (火) 10:00~16:00

会場：剛堂会館 (明治薬科大学) 会議室 (東京・麹町) 千代田区紀尾井町 3-27 TEL 03-3234-7362
(東京メトロ有楽町線「麹町駅」1番出口より徒歩4分、またはJR中央・総武線「四ツ谷駅」麹町口より徒歩10分)

日時： ■高等教育活性化シリーズ 283 “グローバル人材”育成の場としての国際学生寮

2014年 12月 18日 (木) 9:50~16:50

会場：日本教育会館 会議室 (東京・神保町) 千代田区一ツ橋 2-6-2 TEL 03-3230-2833
(東京メトロ半蔵門線・都営新宿線「神保町駅」A1出口より徒歩3分)

参加費	ご一名 (資料代を含む)	メディア参加 (資料及び音声 CD 送付)
高等教育活性化シリーズ 278 地域・企業協働の学生寮整備・運営方策	41,000 円 (消費税込)	42,000 円(消費税、送料込)
高等教育活性化シリーズ 283 “グローバル人材”育成の場としての国際学生寮	42,000 円 (消費税込)	43,000 円(消費税、送料込)

※ メディア参加とは、開催当日に会場に来られない方の参加形式です。

※ 開催後に当日配布資料及び音声CDをご送付します。

※ なお、当日参加とともに、音声CDをご希望の方には、特別割引いたします。

※ 参加費の払い戻しは致しません。申込者のご都合が悪いときには、代理の方がご出席ください。

申込方法：参加申込書に所要事項を記入のうえ、FAX または Email にてご送付ください。

※ 受講証及び会場の地図の送付をもって参加受付となりますので、必ずご確認ください。

支払方法：銀行振込・郵便振替・当日払いがあります。

みずほ銀行麹町支店 普通 1159880 三菱東京UFJ銀行神田支店 普通 5829767

三井住友銀行麹町支店 普通 7411658 *郵便振替：00110-8-81660

口座名 (株)地域科学研究会

(ご請求なき場合は振込受領書を領収書に代えさせていただきます)

インターネットでのご案内は⇒<http://www.chiikikagaku-k.co.jp/kkj/> E-mail: kkj@chiikikagaku-k.co.jp

☆ ご案内をパンフからメールにシフトしております。ご登録くださいませ。

お申込み・お問合せ



地域科学研究会
高等教育情報センター

東京都千代田区一番町 6-4 ライオンズ第 2-106
TEL 03(3234)1231 FAX 03(3234)4993

キリトリ線(※参加申込みの折は必ずお送りください)

研修会参加申込書

2014年 月 日

高等教育活性化シリーズ 278
地域・企業協働の学生寮整備・運営方策

(□に✓印を入れてください)

当日参加 メディア参加

高等教育活性化シリーズ 283
“グローバル人材”育成の場としての国際学生寮

当日参加 メディア参加

支払方法 当日払い 銀行振込 郵便振替

必要書類 請求書 見積書

勤務先

〒

連絡部課・担当者名

所在地

メールアドレス

TEL

FAX

参加者氏名	所属部課役職名	メールアドレス

※この個人情報は、本セミナーの一連の業務及び今後のご案内に使用させていただきます。

時間	講義項目
10:00 11:10	<p>□ 共同生活を通じた人間形成の場としての学生寮の姿 ～「寮」ではなく「塾」とした背景・実状～ 和敬塾 佐藤 一義</p> <p>1. 和敬塾の概要 (1) 和敬塾の設立の背景 (2) 和敬塾の理念、モットー (3) 和敬塾の60年の歩み</p> <p>2. 現在の和敬塾の姿(ハード・ソフト) (1) 施設概要 ～本館、6つの寮学生ホール、武道場、グラウンド/約7,000坪の敷地 (2) 多様性に富んだ塾生の構成 ～約50大学・約500人の学生・院生、留学生約2割 (3) 「寮」ではなく「塾」たる所以 (4) 経験豊かな寮スタッフ</p> <p>3. 講座・行事・OB会 (1) これまでの講演会の講演者、講演内容 (2) 体育祭や塾祭他、多彩な年間行事 (3) 幅広いOBのネットワーク:塾友会(OB会) (質疑応答)</p>
11:20 12:50	<p>□ 市と大学・UR団地協同の新コミュニティ創り～現況と今後の展開 ～武里団地における大学学生への支援施策の実際～ 春日部市 森田 貴実香 春日部市 遠藤 祐太郎 日本工業大学/埼玉県立大学/共栄大学<予定> 学生</p> <p>1. 武里団地のイメージアップ作戦!～官学連携団地活性化推進事業～ (1) なぜ武里団地? (2) ニーズをマッチング (3) 事業の仕組み (4) これまでの取組</p> <p>2. 今しかできない、大切なことに挑戦 (1) [日本工業大学]餃子づくりから深めた交流の輪～隣人まつりで地域交流 (2) [埼玉県立大学]健康づくりのお手伝い～ふれあい喫茶で健康体操 (3) [共栄大学]子どもの学びのお手伝い～放課後の補習塾“寺子屋”を開催 (4) 3大学連携の新たなコミュニティ創造～ディナーミーティング始動</p> <p>3. 団地と学生の明るい未来へ向けて (1) 取り組みの効果 (2) 学生の皆さんとこれから (3) 武里団地のこれから (4) 市と大学と団地住民との連携のこれから (質疑応答)</p>
13:50 14:50	<p>□[共立メンテナンス]学生寮の整備・運営への支援と実際 ～取り組み事例/整備手法の種類と概算費用/運営の実務と支援～ 共立メンテナンス 金丸 圭介</p> <p>1. 大学と当社の学生寮への取り組み事例 (1) 学生を取り巻く環境変化 (2) 学生寮の事例 (3) 国際学生寮への取り組み</p> <p>2. 学生寮整備のプロジェクト推進方法 (1) プロジェクト推進のための準備 (2) 寮整備の種類 (3) 寮整備のための概算費用</p> <p>3. 学生寮の実務 (1) 寮事業の年間スケジュール (2) 寮の運営体制 (3) 寮運営に纏わるトラブル (質疑応答)</p>
15:00 16:00	<p>□[毎日コムネット]学生寮整備運営事業における様々なスキーム ～学生マンション/食事付学生M/大学専用M・寮/国際交流寮の実例～ 毎日コムネット 木村 満博</p> <p>1. 大学専用寮の整備・運営における実例 (1) 私立大学専用学生寮整備運営開始(2005年) (2) 国際化(国際交流寮)整備運営開始(2012年) (3) 国内大学専用寮への取り組み</p> <p>2. [東京芸術大学]PFI事業による寮整備運営事業 (1) BTO方式・独立採算事業/国内初「施設専用利用権」による国立大学学生寮 (2) 「藝心寮」(アトリエ・音楽練習室附置)/業務提携大学の学生も入居可</p> <p>3. 1979年創業以来学生支援に特化してきた企業 (1) 首都圏大学生の合宿・研修旅行に特化した旅行業からスタート (2) 学生と保護者の今日的ニーズに応えてきた不動産ソリューション(1988年～) (3) 企業保有地(CRE)～公共用地(PRE)の有効活用による学生寮開発運営 (質疑応答)</p>

時間	講義項目
9:50) 10:40	<p>□ 外国人留学生への多様な住環境整備の支援施策 ～「留学生30万人計画の実現に向けた留学生の住環境支援の在り方に関する検討会」報告を踏まえて～ 文部科学省 坂本 秀敬</p> <p>1. 現状の整理 (1) 留学生政策に係る国の方針 (2) 留学生宿舍の状況 (3) 大学等の公的な留学生宿舍への入居状況</p> <p>2. ここ10年間における留学生宿舍を取り巻く状況の変化</p> <p>3. 留学生30万人計画実現に向けた留学生の住環境支援の在り方に関する検討会報告書(概要)</p> <p>4. 留学生の住環境支援で期待される波及効果</p> <p>5. 留学生の住環境支援に係る施策の例 (1) 留学生宿舍確保に係る施策 (2) 平成27年度概算要求における住環境支援施策 (質疑応答)</p>
10:50) 12:00	<p>□ [麗澤大] 新学生寮「グローバル・ドミトリー」のコンセプトと実際 ～全寮制先進大学の伝統/1ユニット6人制のメリット～ 麗澤大学 井出 元</p> <p>1. 麗澤大学学生寮の歴史 (1) 全寮制の学校としてのスタート (2) 創立者廣池千九郎の教育観 (3) 寮教育</p> <p>2. グローバル・ドミトリーの実際 (1) 教育の理念 (2) 寮生活における五つの出会い (3) 二つの「自治」 (4) 「グローバル・ドミトリー」の外観 (5) 「グローバル・ドミトリー」の概観</p> <p>3. 教育の場としての学生寮 (1) 人とのかかわりを通しての人間形成の場 (2) 国際寮 (3) 学習の場としての学生寮</p> <p>4. 寮施設の管理運営体制 (1) 管理(大学) (2) 運営(学生)</p> <p>5. 今後の課題 (1) グローバル・チューター制度の導入 (2) 国際寮としての課題 (3) 防犯・防災に関して (4) その他の設備について (5) その他、新学生寮に関する必要な検討事項 (質疑応答)</p>
13:00) 14:10	<p>□ [国際基督教大] Global House <Retrospective> ～ルーツから未来へ～ 国際基督教大学 松山 龍彦</p> <p>1. 国際基督教大学のいままで (1) 終戦という邂逅 (2) 二十世紀と二十一世紀</p> <p>2. ICU教育寮のいままで (1) リベラルアーツの系譜 (2) 寮における教育</p> <p>3. グローバルハウスのいままで (1) グローバルハウスの目的 (2) 他寮との比較 (3) 建物と運用 (質疑応答)</p> <p>4. 課題と今後</p>
14:20) 15:30	<p>□ [芝浦工業大] 国際学生寮と本学のグローバル化の取組について ～留学疑似体験/ともに学び・暮らし・わかり合う～ 芝浦工業大学 丁 龍鎮</p> <p>1. 始めに (1) 自己紹介 (2) 本学の沿革 (3) 本学の国際化の歩み</p> <p>2. 芝浦工業大学の国際学生寮 (1) 寮建設の経緯 (2) 寮のコンセプト (3) 寮の概要について (4) 寮の現在の取り組みについて</p> <p>3. 芝浦工業大学のグローバル化の取組について (1) グローバル人材育成事業について (2) スーパーグローバル大学創成支援事業について (3) 今後の本学の取り組み (質疑応答)</p>
15:40) 16:50	<p>□ [国際教養大] 学内居住率90%!多文化共生キャンパスの運用と挑戦 ～1年間の寮生活義務/「生活寮」から「教育寮」へ～ 国際教養大学 小林 和世</p> <p>1. 国際教養大学のミッションとビジョン: 本学が求める学生像</p> <p>2. 国際教養大学学生寮・学生宿舍の概要 (1) 沿革運営組織と施設管理 (2) 居住形態: 多文化共生の生活環境(混住型) (3) 学内居住者 1年間の学生寮生活100%、学生宿舍約90%、留学生100% (4) 入居から退去まで (5) 学内居住の問題と課題: 学生生活支援と居住者指導</p> <p>3. 「RAリーダーシップ育成プログラム」に属するResident Assistantの存在と役割 (1) 「RA」から「リーダーシップ育成プログラムのRA」へ: RAの役割と意識改革 (2) RA募集と決定のプロセス (3) RA指導と支援 (4) 学生寮・学生宿舍の年間予定 (5) RAの問題と課題</p> <p>4. グローバルとは?多文化共生キャンパスでAIUが目指すもの (質疑応答)</p>